



作業療法士と遊ぼう！『にこにこ教室』の開催について

令和8年度新規事業として、こども家庭センター「にのはぐ」では、遊びを通して親子が笑顔になれる“作業療法士と遊ぼう！『にこにこ教室』”をスタートしました。

【作業療法士と遊ぼう！にこにこ教室】

【趣旨】

乳児期から親子の絆をはぐくむことは、愛着形成や子どもの心身の健全な成長、保護者の子育ての満足感や精神的な安定にもつながります。町では生後2か月からつかまり立ちができる乳幼児とその保護者を対象に、作業療法士による親子遊び教室を開催しています。

教室では、作業療法士の視点による、発達段階に応じた、親子で楽しめる活動や交流を提供し、親子双方にとって心地よい時間を提供するとともに、家庭でもできる親子遊びや保健師等によるミニ講座を実施し、楽しい育児のきっかけづくりの場となることを目指しています。

“赤ちゃんがよろこぶ遊びって…なあに？” “発達・運動・感覚によい遊びとは？”

『にこにこ教室』は、パパ・ママがお子さんとの遊びを通してお子さんの「できた！」をみつけられる。“気がついたら親子で笑顔になれる”教室です。

日にち：8月24日（月）、9月29日（火）、10月26日（月）、12月14日（月）、
令和9年2月15日（月）の10:00～11:00

対 象：生後2か月～つかまり立ちができる乳幼児とその保護者
※家族の参加可

持ち物：バスタオル、水分補給用の飲み物、お子様に必要なもの
（動きやすい服装でお越しください）

申し込み：予約制。前月15日から、二宮町公式 LINE でお申し込みください。

※作業療法士とは、「毎日の生活」と「子どもの育ち」を支える専門職です。乳幼児期は「遊ぶ」「動く」「食べる」といった毎日の経験を積み重ねることが心と身体の成長につながります。本教室では、赤ちゃんの発育や発達をわかりやすくお伝えするとともに、親子で楽しめる遊びを通して、お子さんの成長を育む関わり方をご紹介します。

※取材や写真提供を希望される場合は、開催日の1週間前までに連絡をお願いします。

